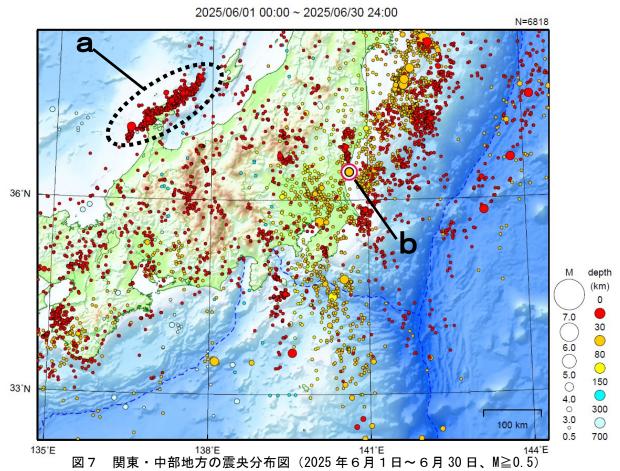
〇関東・中部地方の地震活動



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

「概況」

6月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は54回(5月は43回)であった。

- 6月中の主な活動は次のとおりである。
- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、6月中に震度1以上を観測した地震が7回 (震度2:1回、震度1:6回)発生した。このうち最大規模の地震は、6日13時48分に石川県西方沖の深さ10kmで発生したM4.3の地震で、石川県で震度2を観測したほか、石川県、富山県及び福井県で震度1を観測した(p.12、13参照)。
- b 25 日 13 時 51 分に茨城県沖の深さ 54km で M4.2 の地震が発生した。この地震により茨城県東海村で震度 4 を観測したほか、福島県及び関東地方で震度 3~1 を観測した (p. 4、14 参照)。